

会 議 録

会議の名称	平成26年度第5回戸田市児童福祉審議会
開催日時	平成27年2月17日(火) 14時00分～15時00分
開催場所	大会議室A
会長等氏名	会長 中村 信成
出席者氏名 (委員)	米倉 裕子 芝崎 春樹 湯地 浩一朗 中野 康子 西川 達男 杉林 真紀子 高木 直子 永塚 博之 青柳 正彦
欠席者氏名 (委員)	中村 信成 飯田 登志子 根本 浩伸
説明のため出席した者	アシスト(株) 安保
事務局	三木部長 駒崎次長 黒澤副参事 矢ヶ崎課長 佐々木主幹 櫻井主幹 中村副主幹 重松主任
議 題	1 戸田市子ども・子育て支援事業計画(案)パブリックコメントの結果について 2 戸田市子ども・子育て支援事業計画(案)について 3 戸田市子どものための教育・保育給付に関する条例(案)について 4 その他
会議結果	1 議題1及び2について説明、意見聴取、計画策定とする 2 議題3について説明、了承を得た
会議経過	別添のとおり
会議資料	1 平成26年度第5回戸田市児童福祉審議会会議次第 2 戸田市子ども・子育て支援事業計画(案)についてのご意見に対する回答 3 戸田市子ども・子育て支援事業計画(案)・概要版(案) 4 戸田市子どものための教育保育給付に関する条例の概要
議事録確定	平成27年2月17日 会長

議事要旨

発言者	発言要旨
<p>こども青少年 部長及び会長 職務代理あい さつ</p>	<p>【 開会 】</p> <p>委員の皆様、本日は公私ともお忙しい中、また天気もこのような中、出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>おかげさまをもちまして、今回が第5回ということで、お手元にある資料のとおり、子ども・子育て支援の事業計画の策定を進めることができました。まずは皆さまに感謝申し上げたいと思います。</p> <p>また、子ども・子育て支援新制度につきましては、正式に政令が1月23日に公布されまして、いよいよ4月から子ども・子育て支援新制度が施行されるということになります。</p> <p>新制度ということで、いろいろと制度が変わる中で、市といたしましても5年を1期とするこの事業計画に沿いまして、教育・保育や地域子育て支援の量および質の充実に取り組んでまいりたいと思っております。今後も計画の推進に当たりまして、委員の皆さまに引き続き、ご理解、ご協力をよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>本日の議題につきましても、貴重なご意見をいただきたく、ご審議のほどお願ひ申し上げまして、簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>【会長職務代理あいさつ】</p> <p>会長が欠席ということで、会長職務代理を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>委員の皆さま方におかれましては、本日もお忙しい中、ご出席いただき、ありがとうございます。本日は、今年度の最後の審議会となりますので、よろしくご丁寧なご審議をお願ひ申し上げます。なお、本日傍聴人はおりません。</p>
<p>事務局</p>	<p>【議題】</p> <p>議題（1）戸田市子ども・子育て支援事業計画（案）パブリックコメントの結果について、議題（2）戸田市子ども・子育て支援事業計画（案）・概要版（案）について （資料2及び3をもとに説明）</p>
<p>委員</p>	<p>【質疑応答及び意見聴取】</p> <p>戸田市はとても子どもに優しい市だと思います。実際に私は子どもを1人しか育てていないのですが、公園もあちらこちらにありますし、以前と比べて、教育関係の補助が厚くなっていますし、またいろいろ</p>

発言者	発言要旨
委員	<p>行政がやってくださっていることで、今の子育てはやりやすいのではないかと感じます。</p> <p>実際に計画書にある市民の声の欄にも、そういったことをおっしゃっている方もいましたので、とても明るい感じに受け止めています。</p> <p>私は、策定を終えて、非常に具体的でいい計画ができているなど感じています。ただ、昨今、時代の流れが非常に早く、いろいろなニーズが不意にわいてくる時代でもありまして、やはり待機児童の問題というのは、1年1年慎重に見極めていかないといけないことだと思っています。</p> <p>私自身も保育園をやっていると、年齢によって、受け入れが困難という状況が、やはり来年度もあるのではないかなと感じています。</p> <p>やはりこれから女性の方が働いていく環境整備というのは、国全体でやっていっていることでもありますし、より地域が頑張っサポートしていかないといけないことだろうと考えています。</p> <p>本当に私自身も子育てをした中で、戸田は非常に住みやすく、環境がいいまちだと思っています。できれば、そういうイメージアップにつながるような、いろいろな形の政策や保育園の問題についてもいち早く取り組んで、近隣の市民の方からもうらやましがられるような市になってほしいと思います。もっと言えば、転入していただけるような将来性のある、また通勤の便も非常にいいまちでもありますので、若い世代がどんどん入ってきてくれるように、私たち市民もやっかないといけないと思っています。この計画どおりに遂行していけば、当然いいとは思いますが、1年1年の見直しをぜひ役所の方も、私たち市民も協力してやっいかなくてはいけないと思っています。非常にいい計画ができ上がっていますので、ぜひそういう形でご協力をお願いしていきたいなと思います。</p>
委員	<p>私もこれを読ませていただいて、すごくいいなと思いました。その中で、子どもの外遊びの場所についての要望があります。小学校の学童も使っていますが、普通の公園などでのボール遊びは小さいお子さんにとっては怖いですし、危ないので、校庭を開放して、サッカーや野球など、どこの学校の校庭で何ができるかということになれば、思い切り外遊びができるのではないかと、具体的な場所の提供ができるといいのではないかと感じました。</p> <p>それから72ページの乳幼児揺さぶられ症候群を知っている親の割合ところです。生まれて間もない赤ちゃんを抱いて、揺さぶってあやしている人を見かけます。これは母親学級よりも、産院と市が提携し</p>

発言者	発言要旨
	<p>ていただいて、生まれた赤ちゃんのお母さんやお父さんに、揺さぶりがどんなものか、こういうことをすると、脳が動いて、危ないですよということを伝えていただくと、入院中の一番身近な状態で、親も話を聞けますので、いいのではないかなと思いました。</p> <p>子どもを取り巻く現状が、非常に厳しい環境と社会情勢になっているという 1 文がありました。それがどのような厳しい状況になっているのかということをお話していただけないかと思いました。</p> <p>あともう一つ、ファミリー・サポート・センターはもう少し周知してもらえるように、知っているようで知らないようですので、広場やいろいろな所で周知されると、お互いに利用する人と利用される人の理解ができていいのかなと思います。</p>
事務局	<p>事業の周知については、市でも応援ブック、ホームページやいろいろなところで、子育て関係周知のチラシを置くなどしていますが、さらに周知方法を工夫し、利用者支援の事業も始まりますので、それら含めまして、必要な人のところに情報を届けられるよう考えていきたいと思っています。</p> <p>また、子どもを取り巻く社会情勢の変化については、いろいろ総合的にありますが、やはり経済的な問題、生活スタイル、親の就労スタイル、核家族化、地域のコミュニティの希薄化など、そういったいろいろな要因が複雑に入り混じっていて、子育て世帯には厳しい状況が続いていると言われており、それらに伴い少子化の問題も出てきていると思います。</p>
委員	<p>小学校などに関わっている人とお話をすると、足し算、引き算、繰り上がり、掛け算が分からない子がいて、いわゆる 1 年、2 年で分からないと、3、4 年生でも分からず、中学になってもっと難しくなるから分からないままです。基礎の学力のところにもう少し目を向けて、補習などできると、将来、就職などにも響いてくるので、そここのところをやっていただければなと思います。</p> <p>また、障害児の方たちの就職について、中学までは義務教育ですが、その後、就職なども多いかと思っています。就職の情報など知らせていただくと、障害のあるお子さんを持ったお母さんたちは、子どもの将来をととても心配していますので、とてもいいだろうと思います。</p>
委員	<p>初めのアンケート調査の結果から、住民の皆さんが戸田市にいいイメージを持っている方が多いなということをお話しました。ご意見などを取り入れていただいた計画になっていると思います。やはり働きた</p>

発言者	発言要旨
委員	<p>いときにだけ預けることができる、相談したいときに相談することができるというような市に、この計画どおり実行できればと思うのですが、そういう市になっていただいたらいいなと思いました。</p> <p>私はこの委員になって初めて、戸田市がこういう事業を行っているのだと思うことが結構ありました。本当にたくさんあって、知らないでいる人たちが多分多いと思うのです。もっとこういう事業に興味を持てるようなものがあれば、本当に戸田市はもっと良くなると思います。事業計画も結構たくさんありますよね。たくさんあり過ぎて、どこから手を付けるのか、付けたらいいのか、自分だったら悩んでしまうところがあると思うのです。</p> <p>そんな中、皆さまがとても親身になって、いろいろなことを考えてもらって、計画を立ててくださっていることに、本当に感動いたしました。いろいろ思うところもあるのですが、やはり先ほどおっしゃったように、子育てする家庭にはいろいろなパターンがあります。例えば、母子家庭でなおかつフルタイムで仕事をしています。小学校の子どもがいるのですが、もう大きいから留守番ということもあるわけです。ただ、福祉的なことではたくさんの支援をいただいていますので、そういうところではとても心強いなと実感しています。</p> <p>本当にこれからも戸田市の一人ひとりというわけにはいかないかもしれませんが、どの子もやはり伸び伸びと成長していけるような市であってほしいなと思って、これからも応援といえますか、自分ももっともって携わっていきたいなと思いました。どうもありがとうございます。</p>
委員	<p>児童相談所からすれば、この中でも虐待防止などに触れられていますが、いろいろな事業と結びついて、やっていくといいかなと思います。あとはやはり、この後の進行管理をどのように進めていくかということが今後の課題になってくると思います。</p>
委員	<p>策定のほう、お疲れさまでございました。大変良い計画だと思いますので、つつがなく進めていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>幼稚園の問題は幼保一体型のこども園の問題などがあり、いろいろと報道では、小学校4年生と5年生を一緒にするとか、6・3・3制を一緒にするとか、いろいろ出ていますが実際にどうなのかというと、すぐに話が消えてしまって、少したつともう違う話になっている。</p>

発言者	発言要旨
会長職務代理	<p>今、幼稚園よりも、小学校が大変だなと思うのは、お母さん方が一生懸命働いてくれるのはいいのですが、子どもを見る時間がなく、家で子どもが勉強しないというようなことになっています。小学校の間は学校教育でそういうものをしっかりしながら、家庭教育というものをやはり重視できれば、もっと子どもたちが落ち着いた活動を送れるのではないかと感じています。</p> <p>仕事上、全国の施設を見ているのですが、埼玉県というのは子育てしやすい県であり、その埼玉県の中でも戸田市は子育てしやすい市だと思っています。このように地域間での格差はあり、戸田の中でも多分、地域の格差があるのではないかと思います。また、仕事上、経済的な、貧困のことが関係しますので経済的な格差という問題もあると思います。</p> <p>その中で、経済的に余裕がない家庭の場合には、子どもを見る余裕もないし、勉強を教える余裕もないのかもしれませんが。ですから、学習面で小学校4、5年生になっても、足し算、掛け算などが分からない子どももいます。これから戸田市として、学習支援に力を入れていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。ただ、他の市から比べれば、戸田市はとても進んでいると思います。今後もこういう素晴らしい計画を立てましたので、本当によろしく願います。</p>
事務局	<p>いろいろとご意見をいただきまして、ありがとうございます。また、計画の推進、もしくは各種事業推進につきまして、いただいたご意見も参考にさせていただきながら、取り組んでまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>議題（3）戸田市子どものための教育・保育給付に関する条例案について （資料4をもとに説明）</p>
委員	<p>【質疑応答及び意見聴取】 保育料の算定で、所得税額から市民税所得割による算定への変更というのは、何か理由の説明は国からはあったのでしょうか。</p>
事務局	<p>国から特に説明はありませんが、保育料については、条例により市で決定することになり、市民税を基に算定する他事業も多くあります。これは、所得税を基にすると、その資料の提出が必要になりますが、市民税を基にすると、市で税情報を把握していることから手続きが簡</p>

発言者	発言要旨
委員	<p>素化されます。また、国でマイナンバー制度というものを進めており、この制度が始まればそれにより手続きが進むと考えられます。</p> <p>議題（４）その他</p> <p>審議会として、これで計画策定になると思いますので、要望、意見等としてお話しさせていただきます。</p> <p>内容につきましては、いろいろなことが網羅されていまして、大変素晴らしい計画だと思っています。あとはいろいろな形で進めていただくことが、大事なかなと思いますので、お願いしたいところです。</p> <p>特に、73ページ、概要の7ページの（２）の各機関との連携、協力体制が大事になってくると思いますので、その際、こども青少年部が中心を担っていくというような方向で取り組みを進めていただければと思います。</p> <p>学校の関係でいきますと、同ページ学童保育室や放課後子ども教室の課題がいろいろあると思います。民間学童保育施設については、設置を推進していく上では、運用も含めてだと思しますので、設置後も関係機関と十分連携をとって、進めていただきたいと思っています。学校によっては、一つの学校に民間学童保育室が複数、五つか六つ入っていますので誰がどこの学童保育室にいるかもなかなか把握できていない状況もあります。学童に子どもが行く場合に迎えに来るところはいいのですが、迎えに来ない場合、途中で事故が起きたとき、どう対応するのかといった問題や緊急時の引き取りなど、民間学童の対応がばらばらだったりするため、各学校でいろいろな調整が必要です。こども青少年部でも関係機関、学校等とも連携をしながら進めていくことをお願いします。</p> <p>この計画が中身のあるものとなって、戸田市の子どもたちや、子どもを育てるお母さん方やご家庭の皆さまが本当に戸田市に住んで良かったなど、そのようなものになれるよう取り組んでいっていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございました。この計画を進めるに当たりまして、こども青少年部だけではなく、やはり幅広い事業内容となることから関係機関の連携、協力等は必要となりますので今後ともご協力の程をよろしく願いいたします。</p> <p>では、事務局からその他といたしまして、この計画策定につきましては、平成25年度の第1回の審議会におきまして、市長より計画策定について、諮問を受けてございますので、それに対し、審議会とし</p>

発言者	発言要旨
事務局	<p>て答申をすることとなりますが、審議会を代表して、会長職務代理に市長への答申を行っていただく予定です。</p> <p>また、計画につきましては、最終校正後、製本となりましたら皆さまにお送りさせていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>その他としては以上でございます。</p> <p>【閉会】</p> <p>皆さま、本日のご審議ありがとうございました。今年度は全5回の審議会開催ということで、1年間、皆さまにご協力をいただきまして、本当にありがとうございます。今後とも計画の推進ということで、また皆さまに来年度もお願いするようになること、子育て支援全般につきましてもご協力をお願いすることになりますので、どうかよろしくお願いいたします。</p> <p>以上をもちまして、平成26年度第5回戸田市児童福祉委員会を終了いたします。どうもお疲れさまでございました。</p> <p>以上</p>